

# DEI 特集

Diversity, Equity & Inclusion Special

仕事の転機をつかむ!

Spot turning points in your career!



DEIを進める企業で働く人々のキャリアレポート

KPMGコンサルティング株式会社

発行: 株式会社ジャパントイムズエージェンシー  
〒102-0082 東京都千代田区一番町2-2 一番町第二TGビル2F  
問い合わせ: [jta-media-solutions@japantimes.co.jp](mailto:jta-media-solutions@japantimes.co.jp)  
URL: [www.japantimes.co.jp](http://www.japantimes.co.jp)



Finance Strategy and Transformation マネジャー

## 内野 桃さん

高校時代に1年間オーストラリアに留学。大学卒業後は、事業会社の経理部門、家電小売企業のカンボジア現地法人の立ち上げを経験。ミャンマーで広告代理店営業に従事し、KPMG コンサルティングに転職。2019年、産休中にマネジャーに昇格。

## KPMGコンサルティング株式会社

# 変化を柔軟に受け入れ、全力で楽しむ すべての挑戦が、次のチャンスにつながる

### 偶然出会った会計×英語がキャリアの軸に。 すべてが結びついてコンサルタントの道へ

KPMG コンサルティングは、KPMG インターナショナルのメンバーファームである KPMG ジャパンが擁する9つのプロフェッショナルファームの一員。ビジネストラansフォーメーション、テクノロジートランスフォーメーション、リスク&コンプライアンスの3分野で企業をサポートするコンサルティングファームだ。異業種からコンサルタントに転職し、マネジャーと子育てを両立させている内野さんに、これまで出会った人生のターニングポイントやチャンスのつかみ方、現在のグローバルな活躍などについて伺った。

— 高校1年生のときにオーストラリアに留学されたんですね。そもそも海外に目を向けられたきっかけは？

**内野** 親戚がアメリカに住んでいて、小学生のころから夏

休みをアメリカで過ごしたりしていました。スーパーで売っているお菓子の味から、プールやバスケットコートがある家、グランドキャニオンの雄大さまで、すべてが衝撃的でした。日本ではできない経験をしたいという憧れから、早い時期に留学したいと思うようになりました。

実家がホストファミリーとしてオーストラリアからの留学生を受け入れたのをきっかけに、文部科学省が支援する団体の異文化交流を目的とするプログラムでオーストラリアに留学。敷地内も車移動するようなメルボルン郊外のお宅に滞在しました。ホストファミリーと同じ高校で、外国人は私1人。授業で読むシェイクスピアの単語が一切分からないという経験も含め、全てが初めてで楽しかったですね。その後も英語に関わっていきたいと考え、大学では英文学科に。当時トレンドだった M&A に興味を持ち、M&A で事業を拡大していた日本の事業会社に新卒入社しました。外資系企業からも内定を頂いたのですが、自分の英語がビジ

ネスで通用する自信がなく、日本企業を選びました。

— 何度か転職をされていますが、どんな経緯だったのですか？

**内野** 1社目の配属は社長秘書だったのですが、組織変更があり経理部に異動。それまで興味のなかった会計という仕事に出会いました。本当に偶然でしたが、与えられた仕事に本気で取り組み、その後の転職では会計という専門性をキャリアの軸に据えることができました。

税理士法人を経て、大手の家電小売企業に経理として入社。偶然にも初の海外法人の立ち上げに参加する機会を得て、カンボジアでバックオフィス業務全般に携わることになりました。幸運にも、ここで会計という専門性と英語、両方を生かせるキャリアを実現できました。現地法人が軌道に乗り、帰任することになったのですが、もっと海外で働きたいと思い、日本の広告代理店のミャンマー拠点に現地

採用で入社。今回は営業職を経験しました。営業職もやりがいがありましたが、せっかく培った会計の専門性を生かせないことに葛藤を覚えていたとき、人材エージェントを通じて KPMG コンサルティングを知り、転職しました。

これまでの経緯から分かるように、私はいろいろなことに興味を持つことができ、その都度、適応して本気で楽しめる性格です。プロジェクト単位で動くコンサルタントという仕事は、変化を楽しめる私に合っています。しかも KPMG コンサルティングなら会計の経験も英語も生かせます。天職だと感じました。

### 産休中にマネジャーに昇格。 管理職の立場でもパフォーマンスを発揮

— KPMG コンサルティングでのお仕事について教えてください。

**内野** 「Finance Strategy and Transformation」という会計の専門性を生かせる部門に所属しています。主な仕事は国内外の企業の CFO や財務経理部門のサポートです。具体的には、経営管理の高度化、予算制度改革、経理業務の生産性向上支援などを行なっています。

最初に携わったのは外資系クライアントのプロジェクト。海外の本社が決めた業務プロセス改善の日本拠点への展開をサポートしました。フランス、オランダ、オーストラリア、中国出身の多様性に富んだメンバーと仕事ができ楽しかったですね。コンサルタントという仕事の面白さの1つは、いろいろな会社、幅広い案件に、多様なメンバーと携われること。毎日が刺激的で、決して飽きることがありません！

— 産休中にマネジャーに昇格されました。

**内野** 前々職・前職と管理職だったため、KPMG コンサルティング入社時点で、早くマネジャーになりたいと伝えていました。入社2年目に上司と相談し、マネジャーに昇格するためのアクションプランを組み、あと半年で昇格というタイミングで妊娠。昇格を見込んでいたタイミングは産休中なので、本当に昇格できるのか不安でした。しかし、産休入り直前に昇格のアナウンスがあり、ライフステージの変化がキャリアに影響しない良い会社だと実感しました。

マネジャーになるとプロジェクトに対する責任を負う分、大きな裁量を発揮できます。コンサルタントの仕事には正解がなく、複数ある選択肢の中から方針を決め、プロジェクトを進めるのがマネジャーです。メンバー時代は自分の意見が反映されないこともありましたが、今は主体的に決めることができます。また、マネジャーはお客様と直接お話しする機会が多く、評価の言葉をダイレクトに頂くことができ、自分が価値を発揮できたことを実感できます。

### オファーには、まず「Yes」。 出会ったチャンスを、全力でモノにする

— コンサルタントとしての業務以外で取り組んでいる活



独身時代から好きだった海外旅行も、子どもと一緒にだと新たな視点でまわればまた新たな発見が。



転職を受け入れ、全力で取り組むことで、天職と思える仕事に出会えました。

動はありますか？

**内野** KPMG がグローバルで行なっている取り組み「Next Generation Council」のメンバーに選出され、グローバルなチームの一員として活動中です。これは経営陣の戦略や方針に対して次世代が提言を行なうという取り組みで、全世界から30名ほどが1年の任期で参加しています。国内ではあまり存在を知られていない組織なのですが、部門長に推薦していただきました。経営陣と縦のつながりができるのに加え、グローバルな横のネットワークができるのも魅力です。今年のゴールデンウィークに、シンガポールへ家族旅行に出掛けた際も、KPMG シンガポールのメンバーからスポーツクラブのキックオフに誘われ、楽しむことができました。また、人事領域から参加している UK のメンバーから声を掛けられ、コーチングを受けることになっています。さらに活動の一環として、ニュージーランドのアーダーン前首相や KPMG インターナショナルのグローバルチェアマンであるビル・トーマスへのインタビューを行なう機会も頂きました！

— 仕事をする上で大切にしている信念はありますか？

**内野** チャンスを頂いたときには、即答でイエスと言うよう心掛けています。先述のビル・トーマスグローバルチェアマンへのインタビューの際も、全世界に発信できるようなファシリテーションができるか不安はありましたが、まずは引き受けました。「できない」ではなく、「できる」をベースに引き受けます。そして引き受けたからにはパフォーマンスを上げるため全力で努力します。

かつて異動で携わるようになった会計も、ミャンマーで経験した営業も、偶然巡り合ったチャンスでしたが、妥協せず突き詰めることでモノにすることができました。転職を受け入れて、全力で取り組んで結果を出すことで可能性が広がると、新しいチャンスにつながっていきます。

その都度、出合いに流され、今を生きてきたような人生に見えますが(笑)、振り返れば、英語のスキルと会計と営業、すべてがコンサルタントのキャリアに結実しています。振り返ってみると、概ね3年ほどの周期で転職が訪れているようです。この先も自分の可能性に限界を設けることなく、転職を受け止め、全力で生きていこうと思います。

— 最後に、読者にメッセージをお願いします。

**内野** コンサルタントはハードワークで、あまり長く続ける仕事ではないというイメージを持っていましたが、実際に KPMG コンサルティングで働いてみると、とても人に優しい会社だとわかりました。妊娠・出産でキャリアが途切れることも一切ありませんでした。

「プロジェクトには必ず終わりがある」というのも特徴です。仮に相性がよくないと感じても、永遠に続くわけではないので、良い意味で逃げ道があると云えます。

変化がストレスでない方にとっては、とても働きやすい職場でしょう。自分のキャリアとして想像もしていなかったコンサルタントという世界ですが、偶然の転職を受け入れることで天職と思える仕事、人に優しい職場に出会えました。KPMG コンサルティングなら大丈夫ですよ、ぜひお伝えしたいですね。

## KPMGコンサルティング株式会社

KPMG コンサルティングは、KPMG インターナショナルのメンバーファームとして、ビジネストラansフォーメーション(事業変革)、テクノロジートランスフォーメーション、リスク&コンプライアンスの3分野で、グローバル規模での事業モデルの変革や経営管理全般の改善をサポートするコンサルティングファームです。具体的には、事業戦略策定、業務効率の改善、収益管理

能力の向上、ガバナンス強化やリスク管理、IT 戦略策定や IT 導入支援、組織・人事マネジメント、変革等を提供しています。10年後も社会的に価値の高いエクセレントカンパニーを目指す企業を支援しています。



本社 ■ 〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9番7号  
大手町フィナンシャルシティ サウスタワー  
URL ■ <https://kpmg.com/jp/kc>



# 読者アンケート & プレゼント企画のご案内

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で下記をプレゼントいたします。  
(所要時間2~3分)



左の QR コード、  
または下記の URL からご応募ください。

<https://x.gd/z7MJh>

アンケートの回答は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として、公表されることはありません。頂いた個人情報につきましてはプレゼント発送のためのみ協力会社へ共有し使用いたします。

## OMOTENASHI Selection (おもてなしセレクション) とは :

日本の優れた商品・サービスを世界に広めることを目的とした民間企業20社以上で構成されるプロジェクトです。

おもてなしセレクションを通じて、日本の良い物をたくさん集めたプラットフォームを作り、日本ブランドを高め、世界中の人々に驚きと感動を提供する。これが、おもてなしセレクションのミッションです。

おもてなしセレクションは日本企業のDEI推進を応援しています。アンケートにご回答いただいた皆様の中から抽選でおもてなしセレクションが厳選した以下の商品をプレゼントさせていただきます。



1名様 (1個)

### BAMBOO COOLER

“ワインの個性に触れて・感じる本物ワインクーラー”：竹表面の色模様が唯一無二で上質な雰囲気醸し出す、造形美・適温保冷を備えた完全手作りの一品。

サイズ S (直径約120~130mm、高さ約28cm)

色 (カラー): 黒茶系

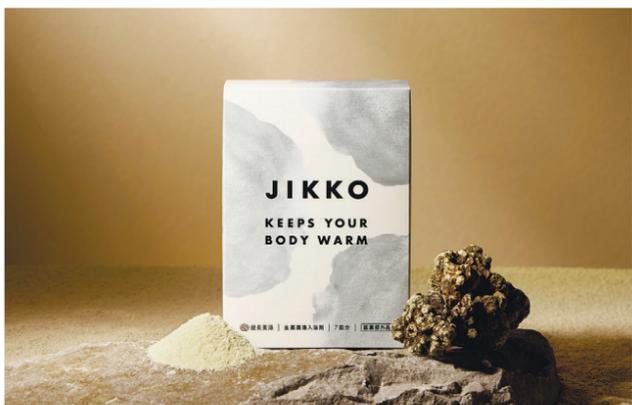
\*ワインとグラスは含まれません。

5組 10名様 「ペア宿泊プラン」

### 山県古民家ちごのもり 宿泊体験

岐阜県の秘境にあるアットホームなグリーンツーリズム体験施設でのアクティビティ\*付きペア宿泊プラン。地元食材による郷土料理、女将ハンターとのジビエ料理体験、山県市ならではの田舎暮らし体験など、四季折々の体験メニューが楽しめます。

\*アクティビティ内容は時期により変動します。ご予約時、施設にご確認ください。



10名様 (各1箱 : BOXタイプ・1包 20g 7包入)

### 生薬湯入浴剤「JIKKO」

1960年創業の老舗生薬湯メーカー「健美薬湯」が、40年以上銭湯のプロたちに愛用されてきた本格生薬湯と“銭湯の温もり”を自宅にと開発された入浴剤ブランドです。

疲労回復や肩こり、肌荒れへの効果が期待できます。